（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　今村電気株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・「社長方針」を企業理念として共有し、意識して企業活動を行っている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・ISOで明文化し、また、法令遵守の大切さを常に意識・共有するよう、日々の朝礼で時事問題について話し合っている。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・企業活動全般を総務部で把握し、SDGs達成に向けた取組みの舵取りを行う担当者を配置した。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・利害関係者に対して説明や対話を十分に行い、納得と合意を得たうえで経済活動を行っている。 ・利害関係者と、あとから齟齬が生じてしまった場合は、平和的な解決を見出すための対話を粘り強く行う。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・生活の根底を支えている電気工事業の社会的責任を認識し、それぞれが責任を持って対応している。																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・災害や感染症の流行などがあった場合には、事業所に出勤しなくても企業活動が継続できるような体制を整えている。 ・事故災害や自然災害などの緊急事態に備えた訓練も行っている。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・各々が技術や見識を高める努力をしている。 ・経営トップに不測の事態が発生した場合には、系列企業からフォローアップ体制が敷かれることとなっている。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・反社会的な組織との関りを持たないことを宣言し、社屋出入口に幟を立てている。 ・時事問題を共有することで、社会通念上許されない事項を確認し合っている。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産権の帰属が明示されているものに対して、その使用には正当な対価を支払い、不正に入手または使用することのないよう、管理責任者を配置している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・情報セキュリティの導入だけでなく、個人情報を扱う記録媒体の取り扱いにも注意するようにしている。 ・機密文書は、専門の業者に依頼し、適切に処分している。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・それぞれがそれぞれの特性を認め合い、足りない部分は補い合いながら、企業活動を行うようにしている。 ・【予定】外部の機関を利用し、24時間受付可能な相談窓口を設けている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革として、繁忙期以外の週休２日制を導入している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・工具の管理を行う責任者を配置し、使用者全員が使用前点検と使用後の清掃と整備を行い、安全に労働できるようにしている。 ・毎日の朝礼で、当日の安全注意事項を確認したり、ヒヤリハットを報告している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・年齢や性別で待遇や昇給に差をつけることはなく、それぞれが特性を生かし、活躍できる場面を設けている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・社外での講習会や教育訓練を活用し、従業員全体のスキルアップを図っている。 ・社内においても技術の継承をふんだんに行い、また新しい技術も積極的に取り込んでいる。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　今村電気株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康優良法人（経済産業省）の認定を受けている。 ・福利厚生として、従業員の健康診断を年1回実施している。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・施工写真に電子黒板を導入し、業務の効率化を行っている。 ・製図に関して３Ｄ化を見据え、講習会に参加している。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・現場で生じた廃棄物や有害化学物質は、マニフェストの作成を行っている、適切に処理を行う廃棄物処理業者へ委託し、処分している。 ・マニフェスト交付状況を、年に1回、県に報告している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・社用車のそれぞれのガソリン使用量を毎月全員が確認している。 ・【予定】社屋屋上ソーラーパネルの、発電量と売価の明細を回覧して、エネルギー問題の意識を高める。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・企業活動において、常に省エネルギーを意識し、行動している。 ・【予定】自社の活動における温室効果ガスの排出量を把握するため、勉強会を設ける。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・日用品や事務用品などは、エコマークの商品を購入している。 ・業務で使用する資材は、基本的に環境に配慮した製品を購入（グリーン購入を使用）している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・古い資材は環境汚染源となる場合があるため、取扱いや処分方法に注意し、適切な処理を行っている。						6.6								14	15			
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・コピー用紙やカレンダー、チラシを裏紙として再利用している。 ・ごみの削減を意識し、マイバッグや水筒を持ち歩いている。 ・フリーマーケットアプリを活用し、中古品で良いものは中古品を購入する。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15			
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・毎月の水道使用量を把握し、節水を心掛けている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・外食の際は食べきれる量を頼み、食べ残しをしない。 ・食べきれない食品は譲り合うなどして、廃棄することの無いようにしている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・ホームページやSNSで環境問題への取り組みを開示している。												12.6						
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・蛍光灯からLEDへの取替を積極的に勧めている。 ・社屋の屋上にソーラーパネルを設置し、利用供給している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3					
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・廃材のケーブル類に含まれる天然資源（銅）はリサイクル業者に収集してもらっている。 ・エコケーブルの利用を積極的に行っている。												12.2	13	14	15			
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　今村電気株式会社　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・海洋ごみの環境負荷に関する啓発活動を行っている。 ・マイバッグや水筒を持ち歩いている。												12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・同じ目的地に行くときは、車に複数人で乗り合わせて移動するようにしている。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001を取得している。 ・提供後のサービスの品質は、アフターサービスという形で保証している。 ・商品の品質を保証している業者から、資材を仕入れている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・配線器具（スイッチ・ボタン・コンセント）などは、使う人の動線を考え、操作しやすい位置に配置している。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・慢性的な人手不足の業界にあって、電気に関するサービス需要に応えていくために、年齢や性差・経験年数を問わない採用方針と、採用後の手厚い教育体制を整えている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域への参画は、イベントの協賛を始め、防災活動や地域のボランティアなど幅広く行い、ホームページやSNSで広く発信している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・高校生や専門学校生のインターンシップを受け入れている。 ・地域の高校や専門学校に、インフラ設備や電気工事の楽しさを伝える出前講座を行っている。				4				8.6		10.2								17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・県内の学校を卒業した学生を、積極的に受け入れている。				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・近隣の海岸周辺の、ごみの清掃や草払いを行い、錦江湾と桜島を臨む景観の維持に取り組んでいる。								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・条件不利地域であっても、お客様が求めている設備を提供できるよう、自社サービスを行っている。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・SNSなどで広く発信した結果、県外からのUターン・Iターン者の雇用に結びついている。 ・【予定】SNSを通して他県の人々と交流を深め、関係人口の創出に向けて取り組んでいく。								8			11	12			15		17